

マークのご案内



託児付
【対象】
2歳半～
未就学児

「託児付講座」を用意しています。原則2歳6カ月以上の未就学児をお預かりしますので、子育て中のお母さんご参加をお待ちしています。
ただし、託児の受付は原則として講座開始の2週間前までです。
なお、お子様連れでの受講はできませんのでご了承ください。



一般募集 なし

この表示がある講座は、区民カレッジ生で定員数となりましたので、一般の募集はありません。

区民企画講座

生涯学習コーディネーター企画

中央区民カレッジ生涯学習サポーター養成コースを修了した生涯学習コーディネーターによる区民企画講座です。

区民企画講座①

一般募集 40名



託児付
【対象】
2歳半～
未就学児

◆私の街の地盤の話、地震の話

～今、日本の地下で何が起きているのでしょうか？～

主 題 2011年3月11日の東北地方太平洋沖地震（M9.0）、2015年4・5月にはネパール地震（M7.8、M7.4）があり、東北地方太平洋沖地震の余震は今でも続いています。また、御嶽山、桜島、蔵王山、箱根山の活発なマグマ活動、そして小笠原諸島西方沖の地震（M8.1）など、地盤を大きく揺るがす地球規模の地殻の活動が頻繁に世界中で発生している昨今、「今後30年以内に大地震が首都圏で発生する確率は70%」など、情報が飛び交うたびに不安感と危機感をつのらせる毎日ではないでしょうか。

そこで、一番関心のある「中央区の地盤はどうなっているのか」「地震予知はどの程度可能なのか」「被害軽減のための対策はどうすべきか」など最新の情報を、地震の専門家に伺い、深い知識を持つことで将来起こるかも知れない災害に心を構えたいと思います。

区民企画講座①

時 間：午後2時～3時30分
場 所：築地社会教育会館
回 数：2回
受講料：400円
定 員：40名

回数	日程	講義内容	講師名
第1回	10/16（金）	地震の話	平田 直
第2回	10/23（金）	中央区の地盤の話～震災と減災について～	

講師紹介

平田 直（ひらた なおし）

東京大学地震研究所・地震予知研究センター長、東京大学地震研究所教授。専門は観測地震学、地震発生予測、陸域機動地震観測グループ。東京大学理学部地球物理学科卒業、同大学院理学系研究科地球物理学専攻博士課程退学、東京大学理学部助手等を経て1998年より東京大学地震研究所教授、2011年より現職。

◆ビートルズと60年代からのポピュラー音楽Ⅱ

主 題 2011年に区民企画講座として実施した「ビートルズと60年代からのポピュラー音楽～「伝説のディスクジョッキー」とその仲間が語る～」のパート2です。

今回も超有名なディスク・ジョッキー亀淵昭信氏が、貴重なレコード盤とターンテーブル持参で、星空を見ながら贅沢で楽しい生DJをお届けします。

第2回はビートルズ天皇とも言われた高嶋弘之氏、第3回は、あの時代ビートルズに最も早く英国で独占インタビューした星加ルミ子氏にお話を伺います。

区民企画講座②

時 間：午後2時～4時

場 所：郷土天文館プラネタリウム

※第2回、3回は教育センター

視聴覚ホール

回 数：3回

受講料：600円

定 員：80名

回数	日 程	講 義 内 容	講 師 名
第1回	9/11 (金)	星空と生ディスクジョッキー	亀淵 昭信
第2回	9/18 (金)	ビートルズ売り出しの裏話	高嶋 弘之
第3回	10/ 2 (金)	ビートルズの独占インタビュー秘話	星加 ルミ子

講 師 紹 介

亀淵 昭信 (かめふち あきのぶ)

ラジオDJ。1964年ニッポン放送入社。深夜放送「オールナイトニッポン」パーソナリティなど各部門担当後、1999年から6年同社代表取締役を務める。退任後、再びDJに復帰。NHKラジオや民放局で主に音楽番組を多数手がけている。著書に深夜放送視聴者との交流を描いた『35年目のリクエスト』、料理研究家土井善晴氏との共著に『いくつになっても始められる男の料理入門塾』『亀淵昭信ロックンロール伝』など。

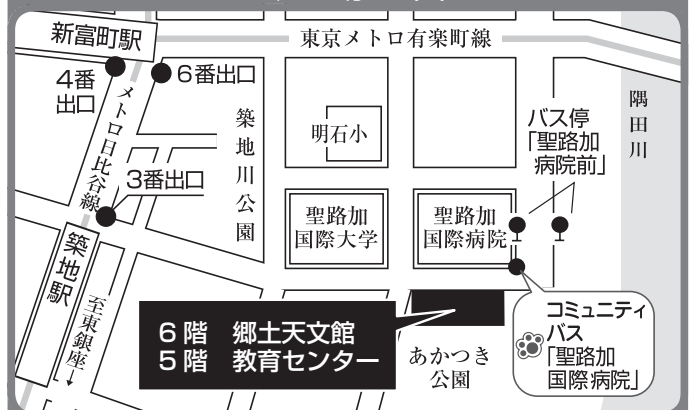
高嶋 弘之 (たかしま ひろゆき)

高嶋音楽事務所社長。1934年生まれ。早稲田大学卒業。東芝音楽工業（後に東芝EMI/EMIミュージックジャパン）のディレクターとして「ビートルズ！」を始め日本独自のアルバムを編集。「抱きしめたい」「ノルウェーの森」など日本語タイトルをすべて命名。アイデアに満ちた宣伝でビートルズの日本でのスター化に貢献。現在、クラシックをベースに洋楽アーティストのカバーを行う「1966カルテット」をプロデュース。著書に『ビートルズをつくった男』。

星加 ルミ子 (ほしか るみこ)

音楽雑誌「ミュージック・ライフ」元編集長。音楽評論家。1961年同誌入社。1965年編集長就任。同年ロンドンに渡り、日本人記者として初めてビートルズの独占会見に成功。以後、ビートルズ解散の1970年まで、イギリス、アメリカでの取材を続けると同時に当時のロックミュージシャン多数を会見取材。1975年同誌退職。以後、ポップス、ロックを取材、論評し現在に至る。著書に『BEATLES 太陽を追いかけて』。

会 場 図



中央区明石町12-1
(中央区保健所等複合施設)